

導電テスター

MODEL: 35100・35130・35135 取扱説明書

文書番号 TBJ-4005

DESCO ASIA

DESCO JAPAN 株式会社

<はじめに>

この度は、導電テスターをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

MENDA 製の Circuitracet®導電テスターは組立工程や出先で使用するための装置です。先端ライトによって作業者が接触ポイントから目を動かす必要がなくなり、測定点を移動する際に滑り落ちる危険もなく素早く移動できるようになります。補足として、本製品は繊細かつ高価な測定器として製造されていましたが、MENDA の導電テスター製品は、作業者が連続性やショート、接地、電圧の有無などのテストを迅速かつ効果的、経済的に行うことを可能にしました。

ご注意

- (1)本書の内容を無断転載することは禁止されています。
- (2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれ等お気づきの事がありましたら、ご連絡下さい。

<詳細>

35100 導電通電テスター

1台3役のテストツールです。1インチ(約2.5cm)の測定用電極針と先端に接地用絶縁クリップが付いた3フィート(約91cm)のリードワイヤーが装備されています。35100は、10-32ワイヤーのいかなる測定用電極針にも使用することができます。低電圧のランプは1-3Vの非電源回路をテストし、ネオンカートリッジは60-600Vの電源回路をテストします。0-10Ωの電気回路の連続性をテストする際の電池は付属していません。35100の電極電圧は最大270mA時3Vです。詳細は、35100の図面をご参照ください。



35130 導電テスター

導通性をテストする機能のみがついたタイプの導電テスターです。0-10Ωの電気回路の導通性をテストします。低電圧 TL-3 ランプ、単4電池2つ、測定用電極針、先端に標準ワニクリップが付いた約91cmのリードワイヤーが装備されています。突起電極部には10-32ワイヤーのいかなる測定用電極針も使用することができます。電極電圧は最大270mA時3Vです。詳細は、35130の図面をご参照ください。



35135 アラーム付き導電テスター

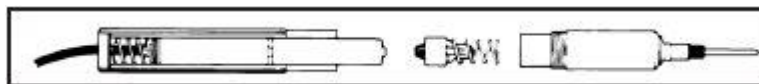
35130にアラーム機能が付いたタイプの導電テスターです。クリップと電極間の抵抗が50Ω未満の時に大きな音(20cmの距離で40db)のアラームが鳴ります。ワニクリップが付いた約91cmのリードワイヤー、測定用電極針(突起電極部に装着済み)、単4電池2つが装備されています。突起電極部には10-32ワイヤーのいかなる測定用電極針も使用することができます。電極電圧は最大15mA時3Vで、0-50Ωの連続性をテストします。詳細は、35135の図面をご参照ください。



〈組立方法〉

35100 の組立方法（非電源回路をテストする場合）

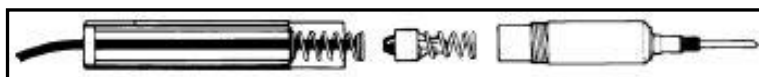
単4電池を2つ設置すると、35100 は自動的に電源が入り 0-10Ω間の連続性をテストすることができます。



1. 透明な電極カバーを手で回して外します。
2. 白熱灯をバネ接続部に差し込み、バネ側下にして電極ケースに入れます。白熱灯とバネ接続部の間に埃や塵などが挟まっていないことを確認してください。白熱灯が電極ケースの中心部にくるように調節します。
3. 持ち手側のワイヤーを回しながら引いてバネをそこまで移動させ、単4電池を2つ入れます。
4. 持ち手に電極ケースをかぶせて回します。適切に機能しているかどうかを確認するためにクリップを電極針に触れさせます。

35100 の組立方法（電源回路をテストする場合）

電池なしで使用すると、35100 は電源回路をテストすることができます。



1-3V 回路をテストする際の組立方法

1. 透明な電極カバーを手で回して外します。
2. ネオン灯をバネ接続部に差し込み、バネ側下にして電極ケースに入れます。ネオン灯が電極ケースの中心部にくるように調節します。
3. リードワイヤーを押して、持ち手内側のワッシャーがある出っ張りの部分まで少し引き下げます。持ち手内のリードワイヤーの長さがずれないように、指でリードワイヤーの出ている部分を押しえます。
4. 透明な電極カバーを持ち手側にはめて、ネオン灯中心部とリードワイヤーが接触するようにします。
5. 回路テストを始める前に、クリップと電極針を接触させて正常な電圧を加え、ネオン灯が点灯するか確認してください。

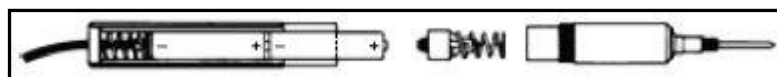


60-600V 回路をテストする際の組立方法

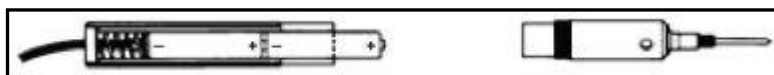
1. 透明な電極カバーを手で回して外します。
2. ネオン灯を電極ケースに差し込み、電極針の反対側と接触しているのを確認します。
3. リードワイヤーを押して、持ち手内側のワッシャーがある出っ張りの部分まで少し引き下げます。持ち手内のリードワイヤーの長さがずれないように、指でリードワイヤーの出ている部分を押しえます。
4. 透明な電極カバーを持ち手側にはめて、ネオン灯中心部とリードワイヤーが接触するようにします。
5. 回路テストを始める前に、クリップと電極針を接触させて 60V 以上の電圧を加え、ネオン灯が点灯するか確認してください。

35130・35135 の組立方法

非電源回路の連続性をテストすることができます。単4電池を2つ使用します。



35130



35135

1. 電極カバーを外します。
2. +極が電極カバー側に向くようにして持ち手に電池を入れます。
3. 電極カバーを持ち手に取り付けます。電極針にクリップを接触させて回路が適切に機能しているか確認します。

故障時:

電池が機能していることを確認します。電池が適切に作動している時は電極カバーを確認してください。小さな埃や塵などがある場合は接続を妨げている可能性があります。空気圧噴射器を使って排除してください。再度持ち手とはめ合わせ回路をテストしてください。

保証規定

本製品は、米国 DESCO Industries Inc. 社により製造され、日本国内の販売、保守、サービスは、DESCO JAPAN 株式会社が担当するものです。

本製品が万一故障した場合は、製品購入後一年以内については無料で修理調整を行います。ただし、以下の項目に該当する場合は、上記期間内でも保証の対象とはなりません。

- (1) 取扱説明書以外の誤操作、悪用、不注意によって生じた故障。
- (2) 当社以外で行われた修理、改造等による故障。
- (3) 火災、天災、地変等による故障。
- (4) 使用環境、メンテナンスの不備による故障。

保証の対象となるのは、本体で付属品、部品等の消耗は、保証の対象とはなりません。

- * 本保証は、上記保証規定により無料修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- * 本保証内容は、日本国内においてのみ有効です。

機器に明らかなる不良がある場合については、下記内容を当社にご連絡下さい。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1) 機種名または、品番 | 4) ご購入年月日 |
| 2) 製品シリアルナンバー | 5) 御社名、部署名、担当者名 |
| 3) 不良内容(できるだけ具体的に) | 6) 連絡先 |

以上の内容を検討致し返却取扱ナンバーを御社に連絡致します。製品を返却する場合は、返却取扱ナンバーを製品に添付してご返却下さい。

返却ナンバーが表示されていない場合は、保証の対象とならない場合があります。

DESCO ASIA

DESCO JAPAN 株式会社

〒289-1143

千葉県八街市八街い 193-12

Tel: 043-309-4470

<http://www.descoasia.co.jp/>